

## 足立区基本構想審議会条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、足立区基本構想審議会条例（平成26年足立区条例第71号。以下「条例」という。）第9条の規定に基づき、足立区基本構想審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 条例第3条に規定する委員は、次の各号に掲げる者につき、区長が委嘱又は任命する。

- |     |                |       |
|-----|----------------|-------|
| (1) | 区議会議員          | 12人以内 |
| (2) | 区内在住、在勤又は在学する者 | 8人以内  |
| (3) | 区内関係団体の構成員     | 12人以内 |
| (4) | 学識者            | 5人以内  |
| (5) | 区に勤務する職員       | 2人以内  |

2 前項(2)に掲げる区内在住、在勤又は在学する者は、公募とする。

(専門部会)

第3条 審議会は、審議の効率的な運営を図るため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会の委員は、前条に規定する委員のうちから会長が指名する。

3 専門部会は、審議会から付託された事項につき調査研究を行う。

(部会長及び副部会長)

第4条 専門部会に部会長及び副部会長を置く。

2 部会長及び副部会長は、専門部会の委員の互選によりこれを決める。

3 部会長は、専門部会を招集し、議事を整理する。

4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(関係者の意見聴取)

第5条 審議会及び専門部会は、必要があると認めるときは、学識者その他の関係者の意見を聞き、助言を求めることができる。

2 前項の規定による学識者その他の関係者の招集は、会長が行う。

(説明員の出席要求)

第6条 会長及び部会長は、区に勤務する職員に対し、事案に関し説明させ、又は意見を述べさせるため、審議会及び専門部会への出席を求めることができる。

(表決)

第7条 審議会の議事は、会長を除く出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(会議の公開)

第8条 条例第8条に規定する審議会の公開方法及び手続その他必要な事項は、会長が別に定める。

(会議録)

第9条 会長は、会議録を作成し、これを保存しなければならない。

(庶務)

第10条 審議会及び専門部会の庶務は、政策経営部政策経営課において処理する。

(委任)

第11条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める

付 則

1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。

2 この規則は、平成29年3月31日をもって廃止する。